

令和7年度 学校経営方針

みなかみ町立みなかみ中学校
校長 阿部 忠博

令和7年度 みなかみ町教育行政方針 学校教育の基本方針

「郷土みなかみを愛し、思いやりを持って、たくましく生きる児童・生徒の育成」を目指し教育水準の向上に努める。

「断えず考える」を生活の指針とする。

1 学校の教育目標

〔基本目標〕

郷土みなかみを愛し、探究心をもって、心豊かにたくましく、生き抜く力を身に付けた生徒の育成

〔受け継がれる校風(「座右の銘」)〕

「断えず考える」(途切れることなく考え、真理を追究すること)

〔具体目標〕

「高く、豊かに、たくましく」を求める生徒

高く(知): 生きて働く高い知性・知力

豊かに(心): 豊かな感性と思いやりの心

たくましく(体): 健康でたくましい体

を求める生徒

2 スローガン

みなかみプライド

～互いに認め合い 一人一人が輝く みなかみ中～

郷土みなかみを愛し、誇りにもち、互いに認め合い、一人一人がそのよさを発揮し、自己肯定感を高め、よりよいみなかみ中学校をつくっていかうという気持ちを育み実践していく。そして、生徒・保護者・地域に信頼される学校づくりと新たな校風づくりを推進していく。

3 めざす教職員像

(1) 「熱意」「誠意」「創意」のある教師

- 心温かく、熱意と使命感のある教師
- 夢を語り、社会性を身に付けた教師
- 生徒理解に努め、良さを引き出す教師
- 人間的な魅力をもった教師
- 専門性を身に付けた、指導力のある教師

熱意

誠意

創意

(2) 子どもの姿で指導を振り返る

- ・専門性を発揮し教科の本質的な楽しさを味わわせる
- ・数値+2を目指す

(3) 組織の一員として、協働体制を高める

- ・報告・連絡・相談(学年・教務・管理職)

(4) 生徒の主体的な活動の充実と教職員の働き方改革(働きがい)の両立

4 構想図

